

福 社 総 務 課

1 総合福祉センター 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書151ページ]
 高齢者や心身に障害のある人の在宅福祉活動等を推進し、地域福祉の増進を図ることを目的として設置するもの

(1) 相談事業

ア 実施日数 (単位：日)

元年度	2年度	3年度
240	243	242

イ 内容別延べ利用件数 (単位：件)

		高齢者	障害者	低所得者	その他	合計
サービスの利用に関する相談	元年度	15	1	1	1	18
	2年度	8	3	0	1	12
	3年度	10	2	0	2	14
介護に関する相談	元年度	4	0	0	1	5
	2年度	2	0	0	0	2
	3年度	2	0	0	0	2
福祉機器に関する相談	元年度	2	0	0	0	2
	2年度	1	0	0	0	1
	3年度	1	0	0	0	1
保健・医療に関する相談	元年度	3	2	0	2	7
	2年度	0	0	0	0	0
	3年度	1	0	0	0	1
経済的な相談	元年度	2	0	1	2	5
	2年度	2	3	3	4	12
	3年度	9	3	0	1	13
住宅に関する相談	元年度	0	0	0	1	1
	2年度	1	0	0	0	1
	3年度	1	0	0	0	1
その他の相談	元年度	28	6	3	20	57
	2年度	9	2	3	7	21
	3年度	8	2	2	6	18
合 計	元年度	54	9	5	27	95
	2年度	23	8	6	12	49
	3年度	32	7	2	9	50

(2) 管理運営

施設(貸室)の利用状況

団体種別		団体	件数	人数	団体種別		団体	件数	人数	
無料	障害者団体	元年度	12	134	有料	サークル等	元年度	8	10	222
		2年度	12	82			2年度	2	3	57
		3年度	9	74			3年度	5	7	98
団体	高齢者団体	元年度	30	646	団体	一般	元年度	7	7	144
		2年度	28	331			2年度	1	1	16
		3年度	24	378			3年度	4	5	50

ボランティア団体	元年度	15	235	4,571	市・官 公 署 (福祉 以外)	元年度	0	0	0
	2年度	12	109	1,409		2年度	0	0	0
	3年度	14	103	1,521		3年度	0	0	0
福祉 団体	元年度	11	480	10,683	小計	元年度	15	17	366
	2年度	8	234	2,974		2年度	3	4	73
	3年度	10	305	3,852		3年度	9	12	148
市・官 公 署 (福祉 関係)	元年度	5	44	1,122	合 計	元年度	88	1,556	28,568
	2年度	4	41	776		2年度	67	801	9,389
	3年度	4	67	1,199		3年度	70	939	11,838
小計	元年度	73	1,539	28,202					
	2年度	64	797	9,316					
	3年度	61	927	11,690					

2 社会福祉委員の活動状況 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書151ページ]

市における敬老金贈呈事業や高齢者の世帯状況調査への協力を行うなど、社会福祉の向上及び増進を図るために設置し、民生委員をもって充てるもの

- (1) 委員 156人 令和4年3月31日現在
- (2) 活動内容 高齢者世帯状況調査、敬老金贈呈、敬老会等への協力

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い社会福祉委員による高齢者世帯状況調査等の活動は休止

3 民生委員・児童委員の活動状況 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書151ページ]

地域住民の立場に立って相談に応じるとともに、必要な援助を行い、地域の人々の生活や地域福祉の向上を目指して関係行政機関と協力して様々な社会福祉活動を行うもの

- (1) 内容別相談・支援件数 (単位:件)

	元年度	2年度	3年度
在宅福祉	168	95	111
介護保険	39	30	38
健康・保健医療	61	48	82
子育て・母子保健	89	24	41
子どもの地域生活	72	43	64
子どもの教育・学校生活	125	71	74
生活費	38	40	56
年金・保険	9	9	11
仕事	3	7	10
家族関係	86	64	64
住居	33	26	123
生活環境	98	864	183
日常的な支援	540	493	561
その他	620	482	538
合 計	1,981	2,296	1,956

(2) 分野別相談・支援件数 (単位：件)

	元年度	2年度	3年度
高齢者	1,011	962	1,024
障害者	218	67	86
子ども	398	212	318
その他	354	1,055	528
合計	1,981	2,296	1,956

(3) その他の活動件数 (単位：件)

	元年度	2年度	3年度
調査・実態把握	1,597	172	247
行事・事業・会議への参加・協力	4,566	1,586	2,290
地域福祉活動・自主活動	2,682	1,734	2,272
民児協運営・研修	5,498	3,541	4,225
証明事務	187	144	152
要保護児童の発見の通告・仲介	12	3	3
合計	14,542	7,180	9,189

(4) 活動日数、訪問・連絡活動 (括弧内は、令和2年度)

活動日数 (日)	20,541 (18,753)	1人平均活動日数 (日/月)	11 (10.1)
訪問回数 (回)	11,620 (4,715)	1人平均訪問回数 (回/月)	6.2 (2.6)

(5) 連絡調整回数

ア 委員相互 12,987件 (他の民生委員・主任児童委員と連絡調整を図った延べ件数)

イ その他関係機関 13,660件 (関係機関との連絡調整を図った延べ件数)

4 平和祈念祭 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書151ページ]

先の大戦により亡くなった人々への追悼の念と、今日の平和が永遠に続くことを願い、調布市遺族厚生会と共催で実施するもの

※ 令和3年度の平和祈念祭は、新型コロナウイルスの影響に伴い中止

5 恩給及び遺族援護 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書153ページ]

戦傷病者戦没者遺族等援護法に基づく支援で、旧軍人、軍属及び準軍属の公務上の傷病、死亡等に関し、国家補償の精神に基づき、障害年金、遺族年金、遺族給与金及び弔慰金を支給し、援護を行うもの

(1) 戦傷病者の妻に対する特別給付金 (単位：件)

受付	進達	再進達(整備)	交付	却下
0	0	0	0	0

(2) 戦没者の妻に対する特別給付金 (単位：件)

受付	進達	再進達(整備)	交付	却下
0	0	0	0	0

(3) 戦没者の遺族に対する特別弔慰金 (単位：件)

受付	進達	再進達(整備)	交付	却下
110	119	0	343	0

6 社会を明るくする運動 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書153ページ]

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築くため、7月を強調月間とし、各種事業を実施するもの

(1) 駅頭広報活動

ア 実施予定 令和3年7月

イ 参加者 (単位:人)

	元年度	2年度※	3年度※
参加者	356		

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(2) 中学生サッカー教室

ア 開催予定 令和3年11月

イ 参加者 (単位:人)

	元年度	2年度※	3年度※
参加者	113		

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

ウ 協力 東京フットボールクラブ株式会社 (FC東京)

(3) 中学生意見発表会

ア 開催予定 令和3年7月

イ 発表者・来場者 (単位:人)

	元年度	2年度※	3年度※
発表者	11		
来場者	123		

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(4) 中学生作文コンテスト(東京都推進委員会主催)

ア 応募総数 765作品

イ 東京都推進委員会への推薦 10作品

ウ 審査結果 東京更生保護施設連盟会長賞 1作品(調布中学校 1年)

佳作 1作品(晃華学園中学校 3年)

奨励賞 調布中学校, 第三中学校, 第五中学校, 第六中学校, 第七中学校

7 利用者支援推進事業 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書153ページ]

成年後見制度のもと、相談業務を行い、制度利用者を支援するもの

事業の一環として日野市、狛江市、多摩市及び稲城市とともに一般社団法人多摩南部成年後見センター(以下「後見センター」という。)の運営事業に関わるもの

(1) 後見センターの運営

平成12年度から平成14年度までの3箇年にわたる調査研究事業の結果を踏まえ、平成15年度に本事業を開始して以来、継続して実施(※参考:後見センターは、平成21年5月18日付けで有限責任中間法人から一般社団法人に変更)

(2) 会議等実績

ア 社員総会 年2回(定時社員総会1回, 臨時社員総会1回)

イ 理事会 年4回

ウ 業務指導委員会 年8回

エ 後見センター運営連絡会会議（構成5市課長会） 年3回

オ 市外ネットワーク担当者会議（構成5市担当者会） 年2回

※ 新型コロナウイルスの影響により一部書面及びオンライン開催

(3) 後見センター利用等実績（以下、調布市の実績は構成5市（調布市、日野市、狛江市、多摩市及び稲城市）全体の実績の内数）

ア 利用者等

（単位：人）

	利用候補者 ※1	利用予定者 ※2	利用者 ※3	合計	累計 利用者数※4
構成5市全体	1	0	103	104	358
調布市	0	0	28	28	114

※1 利用候補者：利用者とすることが適当であると構成5市各市が決定し、後見センターに利用申込み（仮申込みを含む。）をした人で審判が行われていない人をいう。

※2 利用予定者：利用者とすることが適当であると後見センターが決定した人で審判が行われているが確定していない人をいう。

※3 利用者：後見センターの事務事業のうち、後見等事務（審判前の保全処分を含む。）、福祉サービス利用援助事業及び契約に基づく支援サービス（以下「後見等事務等」という。）を現に利用している人をいう。

※4 累計利用者数：平成15年10月1日の後見センターの事務事業の開始から令和4年3月31日現在までの間に利用候補者となった人の累計数をいう（令和3年度業務指導委員会分まで）。

イ 専門職紹介制度利用件数

（単位：件）

	元年度	2年度	3年度
構成5市全体	10	10	10
調布市	2	2	0

ウ 市民後見人（社会貢献型後見人）等候補者紹介制度利用件数（単位：件）

	元年度	2年度	3年度
構成5市全体	9	4	8
調布市	0	1	3

エ 成年後見制度に係る説明会実施件数

（単位：件）

	元年度	2年度	3年度
構成5市全体	7	6	7
調布市	2	1	2

(4) 支出実績（調布市の実績は、構成5市全体の実績の内数）（単位：円）

	元年度	2年度	3年度
構成5市全体	79,181,787	73,753,731	76,599,544
調布市	15,761,183	15,454,947	16,389,016

(5) 延べ相談件数

（単位：件）

	元年度	2年度	3年度
調布市	197	233	288

8 調布市地域福祉推進会議 予算科目（款・項・目）15・05・05 [決算書153ページ]

調布市地域福祉計画の策定・進行管理を行うとともに、市民参加により地域福祉を総合的に推進することを目的として、地域の福祉課題について検討・協議するもの

(1) 委員構成

第11期委員（令和3年4月1日から令和6年3月31日まで）

（単位：人）

	構成 20（男12，女8）	
公募市民	3	男3
高齢者団体の代表者	1	男1
障害者団体の代表者	2	男1，女1
子ども関係団体の代表者	2	女2
保健医療関係団体の代表者	2	男1，女1
地域福祉団体の代表者	5	男2，女3
自治会，町内会その他の地域住民が組織する団体の代表者	1	男1
商工会の代表者	1	女1
学識経験者	3	男3

(2) 会議の開催

開催回	日付	主な検討・協議内容
第1回	令和3年7月8日	1 調布市における地域福祉について 2 地域福祉コーディネーター事業について 3 総合福祉センターの整備に関する考え方（素案）について
第2回	令和3年11月11日	1 コロナ禍における支援について 2 地域福祉コーディネーターについて
第3回 ※	令和4年2月8日	1 調布市民福祉ニーズ調査について 2 デジタル機器を活用した高齢者健康増進事業について 3 令和3年度地域福祉コーディネーター事業の報告及び評価について

※ 新型コロナウイルスの影響により会場・オンライン併用開催

9 調布市相談支援包括化推進会議

予算科目（款・項・目）15・05・05

福祉，保健医療，住まい，就労，教育等の課題，地域社会からの孤立その他の生活上の課題を複合的に抱える者等に対し，社会福祉法（昭和26年法律第45号）第106条の3の規定の趣旨にのっとり，相談支援に係る関係機関等における相互の連携の下，必要な支援等を提供し，もってこれらの課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制等の整備を図るもの

(1) 推進会議（管理職を中心とした本会議） 2回開催

市全体に係る施策・制度面からの包括的支援体制の整備を検討するもの

※ 新型コロナウイルスの影響により一部オンライン開催

(2) 部会（主に係長職を中心とした相談支援機関を加えた実務者会議） 3回開催

推進会議の検討事項のうち実務的な事項を検討し，実務者の視点から具体的な支援方法や各相談支援機関の連携方法等を検討するもの

※ 新型コロナウイルスの影響により一部オンライン開催

(3) 専門部会（主に係長・主任職等の実務者会議） 1回開催

推進会議や部会の検討により，必要に応じて設置し，相談・ケース類型に合わせて専門的な特定の事項（8050問題など）を検討するもの

令和3年度は，令和元年度に設置した8050問題専門部会を，引き続き開催した。

10 地域福祉コーディネーター事業

予算科目（款・項・目）15・05・05

〔決算書153ページ〕

地域福祉における地域と行政，専門機関等とのネットワーク構築と地域の生活課題を解決する包括的な相談支援体制づくりを進めるとともに，住民が主体的に地域課題を把握し，解決を試みることができる体制の構築を支援するもの

(1) 内容

制度の狭間で苦しんでいる方や既存の公的な福祉サービスだけでは十分な対応ができない方などに対し，地域福祉を育むことにより，地域の生活課題の解決に向けた取組を行う。

地域福祉コーディネーターの主な役割としては，地域の生活課題やニーズを発見し，受け止め，地域組織や関係機関と協力しながら，地域における支え合いの仕組みづくりや地域での生活を支えるネットワークづくりを行う。

(2) 活動地域 福祉圏域（8圏域）

(3) 活動実績 ひだまりサロン等（住民主体の交流活動の場）の立上げ支援，各種相談の対応等

11 調布市避難行動要支援者避難支援プラン事業

予算科目（款・項・目）15・05・05

〔決算書153ページ〕

地震や水害などの災害時に安全に避難することが困難な高齢者や障害者などの要支援者のために，平時及び災害時に支援を行うもの

(1) 要支援者情報の把握・共有の推進

ア 協定締結団体

(ア) 要支援者名簿の提供や災害時支援に係る協定を，地域の組織と市で締結した。

(イ) 既協定締結団体総数 36団体（自治会・マンション管理組合・防災市民組織）

イ 避難行動要支援者名簿の同意確認

災害時に支援が必要な75歳以上の一人暮らし又は75歳以上のみの世帯の者，介護認定区分が要介護1又は2で，一人暮らし又は同居の家族が75歳以上の者，介護認定区分が要介護3から5までの者，身体障害者手帳1級から3級までの交付を受けている者，視覚障害4級から6級までの身体障害者手帳の交付を受けている者，聴覚障害4級から6級までの身体障害者手帳の交付を受けている者，愛の手帳の交付を受けている者の名簿作成に取り組んだ。

(ア) 対象者数 2,616人

(イ) 回答者数 1,512人

(ウ) 回答者数のうち同意者数 1,152人

ウ 個別支援シート（個別支援計画）の作成希望調査

75歳以上の一人暮らし又は75歳以上のみの世帯の者，介護認定区分が要介護1又は2で，一人暮らし又は同居の家族が75歳以上の者，視覚障害4級から6級までの身体障害者手帳の交付を受けている者，聴覚障害4級から6級までの身体障害者手帳の交付を受けている者のうち，地域に災害時支援に係る協定を締結した組織がある者に対し，要支援者一人ひとりの支援体制や避難時に必要な情報を記入する個別支援シート（個別支援計画）の作成希望調査を実施した。

(ア) 調査対象者数 322人

(イ) 作成希望者数 22人

(2) 庁内検討会の推進（避難行動要支援者検討会）

ア 目的

- (ア) 避難行動要支援者名簿の作成に係る協議
- (イ) 警察，消防，民生委員・児童委員等関係機関との連絡調整

イ 検討会メンバー 総合防災安全課，福祉総務課，高齢者支援室，障害福祉課，健康推進課

(3) 避難支援者連絡会

協定締結団体の情報共有・情報交換ができる場として，3月に開催し，事業概要や令和2年度に実施したアンケートの結果を説明し，協定締結組織との意見交換を実施した。

※ 新型コロナウイルスの影響により書面及びオンライン開催

12 地域福祉活動支援事業 予算科目（款・項・目）15・05・05 [決算書153ページ]

地域で高齢者福祉，障害者福祉，児童福祉等に係る活動を行っている団体に対して，福祉活動に係る情報の提供，人材の養成，費用の助成などを行うことにより，地域福祉活動を支援し，地域福祉の推進を図るもの

平成17年度から，調布市社会福祉協議会に委託し，実施している。

(1) 公募期間及び公募団体数

令和3年2月22日から同年3月25日まで4団体

(2) 公開プレゼンテーション及び検討評価委員会

実施日 令和3年4月17日

実施場所 調布市総合福祉センター2階 団体室及び201～203会議室

(3) 助成団体（3団体）

団体名	活動内容
特定非営利活動法人 きもの笑福	「和装文化」普及活動を行う。中学校の家庭科授業にて，出前講座を行い，生徒に着物の歴史・文化を教えると同時に，男女全員分の浴衣を準備し，講師の指導の下，生徒自身で着る実技体験を行っている。
視覚障がい者のためのメンタルスキル講座 LaLa	視覚障がい者のためのメンタルスキル講座を行うために発足した団体。代表の経験を踏まえ，外部イベントにて行った講座が好評で令和2年から定期的活動を始めた。現在，定例会とともに，年に数回講座開催を目指している。
調布・桜いきいき支部	平成27年度創設のスポーツ吹き矢団体。健康増進と生き甲斐の創造を活動目的に，市内公共施設にて定期練習を実施する。また，他団体に講師として出向いたり，イベントに参加している。

(4) 助成団体活動報告会

実施日 令和4年3月26日

実施場所 調布市総合福祉センター2階 202・203会議室

13 福祉有償運送事業 予算科目（款・項・目）15・05・05 [決算書153ページ]

高齢者，要介護認定者，障害者等といった公共交通機関を利用することが困難な人々の移動手段を確保するために，所定の協議を経て東京運輸支局に登録を行った特定非営利活動法人（NPO法人）等が，通院，通所又は余暇活動の際に有償で移送サービスを提供するもの

14 調布市在日外国人等高齢者・障害者福祉給付金事業

予算科目（款・項・目）15・05・05 [決算書153ページ]

在日外国人等の高齢者及び障害者に対して、給付金を支給することにより、福祉の増進を図るもの

対象者	月額（円）	受給者数（人）		
		元年度	2年度	3年度
高齢者	10,000	5	2	2
障害者	15,000	0	0	0

15 調布市低所得者・離職者対策事業

予算科目（款・項・目）15・05・05

[決算書153ページ]

学習塾、各種受験対策講座、通信講座及び補習教室の受講費用並びに高等学校、大学等の受験費用を捻出できない低所得者に対して、これらの費用に必要な資金を貸し付ける「受験生チャレンジ支援貸付事業」の申請に係る手続の支援を実施するもの

事業は、調布市社会福祉協議会に委託し、実施している。

- (1) 学習塾等受講料貸付金 入学試験に備えるために必要となる学習塾等の受講費用の貸付け
- (2) 受験料貸付金 高等学校、大学等を受験するために必要となる受験料の貸付け

貸付実績

内容	対象	件数（件）			貸付限度額
		元年度	2年度	3年度	
学習塾等 受講料貸付金	中学3年生 とそれに準 じる人	59	56	46	200,000円
	高校3年生 とそれに準 じる人	35	37	30	200,000円
受験料 貸付金	中学3年生 とそれに準 じる人	63	61	47	27,400円（1回当たり23,000円 限度4回まで）
	高校3年生 とそれに準 じる人	50	53	40	80,000円（1回当たりの上限・ 回数制限なし）
合計		207	207	163	

16 社会福祉法人に係る認可、指導監査等

予算科目（款・項・目）15・05・05

[決算書153ページ]

社会福祉法に基づき、市長が所轄庁である社会福祉法人に係る定款の認可、報告徴収、指導監査等を行うもの

- (1) 所管法人数 14法人

- (2) 認可等

(単位：件)

設立認可	定款変更 認可	定款変更 届	基本財産 処分承認	基本財産 担保提供 承認	合併認可	解散認可	証明書の 交付
0	1	1	0	0	0	0	0

- (3) 指導監査

ア 指導監査件数 (単位：件)

一般指導監査	特別指導監査	合計
4	0	4

イ 指導監査結果の概要 (単位：件)

文書指摘あり	文書指摘なし
2	2

(4) 業務停止命令，解散命令等の行政処分 なし

17 民生委員推薦会 予算科目(款・項・目) 15・05・20 [決算書183ページ]

民生委員法に基づき，東京都知事に民生委員候補者を推薦することを目的として設置するもの

(1) 委員構成(平成31年4月1日委嘱 任期3年)

次に掲げるもののうちからそれぞれ2人を市長が委嘱し，又は任命する。

- ア 民生委員
- イ 社会福祉事業の実施に関係ある者
- ウ 市の区域を単位とする社会福祉関係団体の代表者
- エ 教育に関係のある者
- オ 市の職員
- カ 学識経験のある者

(2) 民生委員推薦会の開催

開催回	日付	概要
第1回	令和3年7月21日	推薦候補者3人について審議し，3人推薦決定した。
第2回	令和3年12月23日	推薦候補者1人について審議し，1人推薦決定した。

18 日本赤十字社東京都支部調布市地区活動状況

日本赤十字社事務局として，日本赤十字社奉仕団の活動を支援するもの

(1) 献血推進状況

ア 献血会場及び回数 (単位：回)

	調布駅前	調布市役所	事業所	学校ほか	合計
元年度	24	2	8	11	45
2年度	112	2	1	5	120
3年度	82	2	1	9	94

イ 受付者数等 (単位：人)

	受付者数	200ml	400ml	不採血者数	採血総数
元年度	2,922	208	2,250	464	2,458
2年度	5,603	442	4,271	890	4,713
3年度	5,222	450	3,993	779	4,443

※ 令和3年度は，新型コロナウイルスの影響に伴い，事業所等での献血が相次いで中止となったため，調布駅前での献血を強化した。

(2) 救護活動災害見舞品の支給

	災害発生件数	被災世帯数	被災人員	見舞品支給件数
元年度	1	2	4	4
2年度	0	0	0	0

3年度	0	0	0	0
-----	---	---	---	---

(3) 社員増強運動

- ア 協力団体 市内自治会及び調布市赤十字奉仕団
- イ 実績 10,138,460円（目標額の95.1%）

(4) PR活動 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

- ア 実施予定 令和3年5月（調布親子まつり、調布市児童青少年フェスティバルにおいてPR活動）
- イ 場所 調布駅前広場・調布市グリーンホール
- ウ 奉仕団出席者 0人

19 義援金及び救援金

災害被災地の復興を支援するため、募金活動により、義援金・救援金を募るもの

義援金・救援金名	実施期間	受付場所	総額（円）
中東人道危機救援金	平成27年4月7日 ～令和5年3月31日	市役所2階 福祉総務課窓口	12,824
バングラデシュ南部避難民救援金	平成29年9月26日 ～令和5年3月31日	市役所2階 福祉総務課窓口	7,590
平成30年7月豪雨災害義援金	平成30年7月10日 ～令和4年6月30日	市役所2階 福祉総務課窓口 神代出張所 文化会館たづくり1階	2,393,729
NHK海外たすけあい	令和3年12月1日～24日	福祉総務課窓口	※ 0
令和2年7月豪雨災害義援金	令和2年7月9日 ～令和4年9月30日	市役所2階 福祉総務課窓口	791,848
令和3年2月福島県沖地震災害義援金	令和3年2月24日 ～5月31日	市役所2階 福祉総務課窓口	3,242
令和3年島根県松江市大規模火災義援金	令和3年4月12日 ～5月31日	市役所2階 福祉総務課窓口	302
令和3年7月大雨災害義援金	令和3年7月12日 ～12月28日	市役所2階 福祉総務課窓口	2,685
2021年ハイチ地震救援金	令和3年8月23日 ～11月30日	市役所2階 福祉総務課窓口	0
令和3年台風第9号等大雨災害義援金	令和3年8月23日 ～12月28日	市役所2階 福祉総務課窓口	2,634
令和3年8月大雨災害義援金	令和3年8月26日 ～令和4年3月31日	市役所2階 福祉総務課窓口	62,695
令和3年長野県茅野市土石流災害義援金	令和3年9月15日 ～令和4年3月31日	市役所2階 福祉総務課窓口	26,307
アフガニスタン人道危機救援金	令和3年9月27日 ～令和5年3月31日	市役所2階 福祉総務課窓口	7,394
トンガ大洋州噴火津波救援金	令和4年1月28日 ～3月31日	市役所2階 福祉総務課窓口	7,393
ウクライナ人道危機救援金	令和4年3月4日 ～9月30日	市役所2階 福祉総務課窓口 神代出張所 東部公民館 西部公民館 染地地域福祉センター 文化会館たづくり1階 総合福祉センター2階 市民プラザあくろす2階 総合体育館1階	1,010,452

令和4年3月福島県沖地 震災義援金	令和4年3月31日 ～6月30日	市役所2階 福祉総務課窓口	13,661
----------------------	---------------------	------------------	--------

(令和4年3月31日現在)

※ NHK海外たすけあい、新型コロナウイルスの影響に伴い、調布市福祉まっりのバザーが中止となったため、協力なし